

～“慶次時代の到来”を期待させる機械だと思います～

【試打りレポート】P 花の慶次～蓮～

グローバルアミューズメント株式会社
代表取締役 青山 真将樹

Hondaのマーケティングプロジェクトリーダーとして新商品の開発企画に従事。
企画商品は「日本カーオブザイヤー」、「日経新聞大賞」など各賞を獲得。

2007年、とあるコンサル会社に入社。在籍6年9か月で4度の
「年間最多コンサルティング受注」を獲得、現役最強トップコンサルタントとして
突出した存在となる。2013年12月、パチンコ・パチスロの機械評価・市場分析に
特化した、コンサル&シンクタンク会社グローバルアミューズメント株式会社を設立。
現在、ホール&メーカー双方から支持される業界唯一のコンサルタントであり経営者。



皆様、こんにちは!! グローバルアミューズメント株式会社 代表取締役 青山真将樹
です。本日も注目機種の記事をご提供させていただきます。本日の対象機種は
2020年前半戦の大注目パチンコ機「P花の慶次～蓮～」です。“慶次時代の到来”
を予感させるデキ感をもった機械で、2020年前半戦の4円パチンコ部門業績安定の
カギとなる機械だと考えています。ぜひ、本日の記事にご注目くださいませ。

■2020年は“連チャン慶次”と“高T1Y 慶次”の “共存体制作り”がパチンコ部門安定の重要課題!!

以下がパチンコ「P 花の慶次～蓮～」の注目ポイントです。

- ① RUSH突入TY 約6150発、大当たり1回平均試行回数
約850回と“出玉”・“稼働の上がり易さ”の両立を狙った
新規則市場にマッチしたベストスペック。
- ② 高確中演出が非常に豊富。連チャン感を非常に楽しめる!!
- ③ 「見た目斬新性」と「操作性向上&(実質)軽量化」を
両立した“現場想い”のニューギンの新枠

■簡易スペック分析:P 花の慶次～蓮～

カテゴリ	P花の慶次～蓮～		
	転落		
大当たり確率 (通常時)	319.7		
高確率	129.77		
転落確率	520.12		
突入率	50.0		
突入率 (時短込)	63.4		
確変継続率	80		
継続率 (時短込)	82		
特図1時短合成	100.0		
特図2時短合成	変動タイプ		
平均連チャン回数 (時短込)	5.77		
	振分	T1Y	合成出玉
特図1 確変振分け1	50.0	560	560.0
特図1 通常振分け1	50.0	560	560.0
特図2 確変振分け1	70.0	1,400	980.0
特図2 確変振分け2	30.0	450~1410	163.8
確変平均差玉 (時短引き戻し込み)			6,146
初回通常当たり後引き戻し率	133.6	34.2%	
大当たり1回平均試行回数			871.5

※グローバルアミューズメント株式会社の独自試算値

“花の慶次シリーズ”は、「CR真・花の慶次」(2015年)、「CR花の慶次X～雲のかなたに
～」(2016年)、「CR真・花の慶次2」(2017年)、「CR真・花の慶次～漆黒の衝撃～」
(2018年)と4作連続成功機種となっており、現在、版權モノ大型機種の中で、
“信頼度N01”の機種となっておりますが、本機、「P花の慶次～蓮～」は、“慶次
ファンの裾野の拡さ”を実感する機械になると予測しています。

“漆黒”との共存を考え“連チャンタイプ”として“蓮”を投入する慶次シリーズは、
丁度、「沖海」(演出量&継続重視)、「大海」(高T1Y重視)と2機種体制で長年に渡り
シェアを保持してきた“海シリーズ”に迫る勢いを感じています。慶次は、現市場で
最も固定客化に注力すべきと言われている「おじさん、おばさんなど50代プレイヤー
からの支持が超強い」という強みを存分に発揮し、「漆黒と蓮の共存は無理なのでは？」
と考えるホール関係者の“常識”を大きく覆す機械になると分析しています。

2020年前半は大型パチンコ機種が少なくなりそうな流れも見えていますので、
“2つの慶次の共存体制”は2020年の固定コーナーの中軸になると考えています。
ぜひ参考にしてください。本日も最後までお読み頂きありがとうございました。